

■ 学校教育目標

・日本国憲法 ・教育基本法 ・学校教育法	学 校 教 育 目 標 かやきのかやき ～かしこく・やさしく・きたえる子～	・長崎県教育方針 ・長崎市教育方針
め ざ す 学 校 像 「感動あふれる楽しい学校」		
確かな学力を培う学校	豊かな心と健やかな体を育てる学校	安全で笑顔あふれる学校
め ざ す 子 ど も 像 ～かしこく・やさしく・きたえる子～		
【かしこく】 学びの中で、 瞳が生き生き輝く子	【やさしく】 関わりの中で、 心がやさしく輝く子	【きたえる】 動きの中で、 汗がきらきら輝く子
め ざ す 職 員 像		
研鑽を積み、 自己を磨き高める職員	使命感に燃え、 信頼尊敬される職員	明朗活発で、 人間性豊かな職員

■ 学校経営方針

長崎県及び長崎市の教育方針に則り、児童や地域の実態を踏まえ、学校教育目標の具現化に向け具体的な教育活動を推進する中で、児童・保護者・地域に信頼される学校づくりに、全職員の総力をあげて取り組む。そのために、

- 子どもの命と心を預かる学校の職員としての責任の重大さを認識する。
- それぞれが、学校経営の一翼を担っていることを自覚する。
- 具体的な実践を通して、本校教育目標の具現化を図る。

ということ、共通した思いとして受け止める。

また、子どもの実態と学校における働き方改革の視点等から、職員一人一人がワーク・ライフ・バランスの意識を持ち、取組の見直し等の検討や改善に向けて提案・共通実践する。

■ 努力事項と方策 〈長崎市第五次総合計画（G 1）具体化案〉

学びの中で、 瞳が生き生き輝く子	関わりの中で、 心がやさしく輝く子	動きの中で、 汗がきらきら輝く子
①基本的な学習態度の定着を図る。 ○ペアやグループでの話し合い活動を通してコミュニケーションスキルの向上を図る。 ・自分の思いや考えを積極的に「話す・書く」表現力・発信力の向上 ・友達や先生の話「聞く」姿勢を育て、聞く力・読解力の向上 ○「めあて」と「まとめ」「ふりかえ	①心の教育の充実を図る。 ○「いじめをしない・させない・傍観しない」を徹底する。 ・自他の生命尊重の指導の徹底 ・自尊感情を育てる指導 ○心に響く、身近に感じる道徳指導を行う。 ②人権教育、平和教育、福祉教育等での指導の工夫と充実を図る。	①自分の目標やめあてに向かって最後までやり抜く心を育てる。 ○係活動、清掃活動、委員会活動等に責任を持って取り組む態度を育てる。 ○高学年のリーダー性を意識させるとともに全学年で協力して取り組む姿勢を育てる。 ○夢を語り、夢に向かって努力する過程を大事にしたキャリア教育の充実を

り」のある学習を徹底 ②基礎基本を確実に身に付けさせ、学力の向上を図る。 ○フロンティア・ギガ・スクール（F G S 校）の研究を活用した授業の充実を図る。 ・学習者用端末の有効な活用 ・一人一人に合わせた学びや創造性を育む学びの実践 ○各種学力調査の結果を活かし応用を図る指導の工夫を行う。 ③個別学習を重視し、個の学力の底上げを図る。 ○A I ドリルの効果的な活用を行う。 ・繰り返しの学習や応用問題の取組による学習内容の振り返り ○家庭と連携しながら、家庭学習の内容の充実と習慣化を図る。 ○T T や習熟度別学習を適切に行う。 ○U D の視点で教育環境を整える。 （G 1 - 1、G 1 - 3）	○互いの良さや違いを認め合い、支え合う態度を育成する。 ・言葉での伝え合い ③特別支援教育や幼保小連携、地域との関わりの中で思いやりの心を育む。 ○児童の思いに寄り添いながら、実態や特性に応じた指導を進める。 ○通常学級と特別支援学級児童相互の心の成長をめざす。 ○蚊焼や長崎を愛する心の育成を図る。 ・150周年に向けたふるさと学習の充実 ・地域の方を取り込んだ教育活動の実施 ③学校生活のルールやマナーの徹底を図る。 ○毎月の生活目標の具現化を図る。 ○時や場に応じた適切な挨拶の仕方を指導する。 （G 1 - 2、G 1 - 3）	図る。 ②体力の向上を図りたくましい心身を育てる。 ○日々の体育学習や体育行事の充実、外遊びの奨励により、体力の向上を図る。 ○運動能力テストの結果をもとに年間を通した体力作りを工夫する。 ③健康・安全に関する指導の徹底と習慣化を図る。 ○「あはは運動」の周知・徹底・実践化を図る。 ○感染症対策をはじめ、自分の健康を守る意識を高める指導を行う。 （G 1 - 2、G 1 - 3、G 1 - 4）
--	--	---

■ 今年度の重点目標

「チーム蚊焼」として報告・連絡・相談を適切に！

- 全職員の共通理解のもとで「そろえる」指導を行う。「すべての子どもをすべての職員で」
- ・「元気な返事」「気持ちのよい挨拶」「静かな廊下歩行」「くつ・スリッパ並べ」「呼び捨てをしない」
- 学力向上につながる校内研修の充実を図り、自己研鑽を高める。
- ・生活科・総合的な学習を中心として郷土愛・愛校心を育むふるさと学習の充実
- ・フロンティアG I G A スクール校の研究を活用した取組
- ・全職員参画型の研修の充実→新任教職員研修、若手教職員研修、教育実習→研究授業への参加
- 常に危機管理の意識をもち、子どもたちの安全・安心のための環境整備に努める。
- ・コロナ感染症対策→教育レベルに合わせた指導と感染対策の徹底
- ・施設の点検・安全管理の徹底
- 教育公務員としての使命と自覚をもち、家庭や地域に信頼される学校や職員となるよう努める。
- ・服務規律の厳守、ていねいな保護者対応、専門機関との連携
- 働き方改革の視点から、業務の見直しや改善を行い、効率化を実現する。
- ・学習者用端末を働き方改革の視点から有効活用
- ・締め切りを意識した計画的な取組と業務の優先順位や思い切った削減
- ・出退勤時刻の厳守（7：15～17：45）と勤務時間の自己管理→定時退庁日（毎週木・金曜日）、蚊焼プレミアムフライデー（K P F：毎月第4金曜日）の設定により、超過勤務月35時間以内
- ・自己の健康管理→フレックスタイム制度や年休の積極的な取得によるワーク・ライフ・バランス